

(東北大学版) 2024 年度夏季(夏休み期間) COIL Plus プログラム 募集要項
Blended Mobility(シンガポール)

JIGE 共催 短期派遣プログラム (COIL Plus) 言語・異文化理解重点型

ASEF/NYP-KU COIL Plus Program :

アントレ・マインドを養成する Blended Mobility プログラム in ASEAN (シンガポール)

実習先	南洋理工学院 (NYP) 、アジア欧州財団 (ASEF) など		
クラス形態	現地プログラム+オンライン国際交流学習で Blended Mobility Program ※Blended Mobility とはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。		
プログラム趣旨	シンガポール南洋理工学院・アジア欧州財団と、現地企業にてアントレプレナーシップをテーマとしたプログラムです。参加学生は、現地企業、NGO、政府機関などの訪問、業界の知識人との交流を通して、アジアの最先端をいくシンガポール市場を体感することができます。また、海外とのオンライン協働学習 (COIL) を通してチームプロジェクトに取り組み、最後にビジネス企画の発表を行う、短期間で学びの多いプロジェクト型学習活動を盛り込んでいます。また、滞在中には現地の同世代の学生とつながり、現地学生の日常や多民族文化社会を体験することができます。		
英語運用能力※1	CEFR B2 程度 GTEC 180 以上～、TOEFL ITP 430 以上～、TOEFL iBT 40 以上～、TOEIC 375 以上～、英検準 2 級～		
対象	東北大学・千葉大学・関西大学 在学中の学部生・大学院生	担任者	関西大学・国際部教員 及び 連携大学教員
派遣期間	2024 年 9 月 1 日(日)～9 月 14 日(土) (予定)	募集人数	関西大学から 15 名 (最少催行 10 名) 東北大学・千葉大学から各 3 名程度
活動日程 ※2	派遣前研修	現地とのオンライン国際交流学修 ※参加必須 時間：午前 9 時～11 時 (日本時間) セッション日程 (4 回) : 6/10 (月) 、6/11 (火) 、6/17 (月) 、6/25 (火) プレゼンテーション日程 (1 回) : 7/2 (火) (授業と重複のため欠席する場合、収録映像を視聴する。授業時間外のグループワークの参加は必須。)	
活動日程 ※2	9/1	午前：各地 ⇒ シンガポール (チャンギ国際空港) 到着後、 実習先または宿泊先へ移動	
	9/2	アジア欧州財団 (ASEF) 主催のワークショップ	
	9/13	グループワーク/ 企画発表会 / 企業訪問 など	
	9/14	シンガポール (チャンギ国際空港) 出発⇒日本着	
受講料 ※3	5 万円	滞在費 ※4	約 10 万円 (現時点での目安の金額です) ホテル及び寮 (2 名または 3 名 1 室) ホテル滞在時：朝食付き 寮滞在時：食事なし
学内締切	2024 年 5 月 27 日(月) 正午 ※各大学、担当窓口にて取り纏め		

※1 英語運用能力についてはスコア等の提出は不要ですが、英語での講義のため英語運用能力を設けています。

※2 活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※3 受講料は本学からの財政支援により 5 万円のみの徴収となります。

※4 滞在先は関西大学でまとめて手配いただく予定で、宿泊費用は後日参加学生へ直接請求される予定です。

【受講料に含まれる費用】プログラム費 (授業料、プログラムに含まれるエクスカージョンなど)

【受講料に含まれない費用】渡航費、海外旅行保険(付帯海学)、現地での交通費 (宿舍から実習先の移動等)、食費、パスポート申請・更新に係る手続き費用、査証取得が必要な場合の査証及び査証代行費など、上記に記載以外の費用

【申込方法】

締め切り：2024年5月27日(月)正午

海外体験プログラムとして上記の期日までに留学生課へお申し込みください。

1. サポート体制

現地での活動は、受け入れ先機関がサポートしますが、各所属大学指定の海外旅行保険（付帯海学）および危機管理サポートへの加入が必須になります（危機管理サポートへは留学生課にて対応しますので参加学生からのアクションは不要です）。

2. 申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

【申込みにあたって】

1. プログラムごとに指定した最少催行人数に達しない場合は、不催行となります。
2. 本募集要項等で事前にお知らせするプログラム内容（授業、課外活動等）は、変更になる場合があります。
3. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によってプログラムを変更・中止または中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。必要な場合は、参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。
5. 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
6. プログラム参加中の修学・生活情報や集合・個人写真（研修先から提供を受けたものを含む）などの個人情報をプログラム運営・広報の目的や、安全上の目的のために関西大学が使用する場合があることをご了承ください。
7. 原則として、参加者決定後のキャンセルや変更はできません。応募前に十分に考慮し、申込みを行ってください。

【費用について】

1. 滞在費につきましては、現在主催大学である関西大学へ目安となる金額を確認いただいております。具体的な金額が分かり次第募集要項及びウェブサイトを更新予定です。
2. 現地でプログラム変更等の事由により、別途費用が発生する場合があります。
3. 受講費および滞在費を納入後に参加を辞退する場合や、出発前にパスポートを紛失し出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合、原則として参加費は返金致しません。自己都合・瑕疵による出発遅れや途中帰国した場合の追加費用は自己負担となります。
4. パスポート申請・更新の手続費用は個人負担です。
5. 査証取得が必要な場合における査証及び査証代行手数料は自己負担です。また、査証が発給されなかった場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。

【参加にあたって】

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず中途帰国や本プログラムを中止する場合があります。

1. 派遣先大学からの指示に従うこと。
2. 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
3. 自己責任の原則を理解して、渡航先での社会的マナーや文化、風習を理解し、日本の学生として相応しい行動をとること。

4. 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
5. プログラム期間中は団体行動を伴う場面もあるので、協力的な行動を心掛けること。
6. 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合は、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従うこと。
※感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

3. 参加取り消し

参加者は、**本募集要項の記載内容及び実習での指示を遵守してください。**遵守できない者は、本プログラム参加に伴う成業を期待できないのみならず、プログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、参加を取り消すことがあります。その際、手配済の航空券や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とします。

4. お問い合わせ

東北大学

教育・学生総合支援部

留学生課海外留学係

Email: sab_query@grp.tohoku.ac.jp

Tel: 022-795-4818